

たかおか

市議会 だより



ぼくらの夢を乗せて出発進行
「路電の日」電車まつり

写真提供：高岡市美術作家連盟 写真部

No.23 6月定例会号
平成23年(2011年)8月1日発行

6月定例会のあらまし 2P

個別質問 4P

委員会の動き 8P

編集■議会広報編集委員会
発行■富山県高岡市議会
〒933-8601 高岡市広小路7-50
TEL 0766-20-1531
FAX 0766-20-1534
E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp



暑中お見舞い申し上げます。

高岡市議会議員一同

15議案を可決
個別質問に14人が登壇

可決した主な議案等

条例

国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税財政の安定運用を図るため、保険税率等の見直しを行うもの。

その他

工事請負契約の締結
(防災行政無線施設固定系設備工事)

市民への防災・行政情報の迅速な伝達を図るため、防災行政無線の親局及び屋外拡声子局を更新整備するもの。
契約金額 1億7693万円

報告

専決処分の報告

東日本大震災の被災者の経済的負担を軽減するため、市税賦課徴収条例の一部を改正したもの。

人事

※全て新任

公平委員会委員

笠井 千秋氏

(東京都新宿区)

固定資産評価員

澤谷 泰典氏 (総務部長)

人権擁護委員

松浦 士朗氏 (下麻生伸町)

監査委員

盤若 進二議員

選挙

庄川右岸水害予防組合議会議員選挙当選人

窪田 正人氏 (下麻生)

高田 正美氏 (上麻生)

酒井 立志議員

柳清 利勝議員

高岡地区広域圏事務組合議会議員補欠選挙当選人

青木 紘議員



新しい高岡の玄関口 JR高岡駅 (瑞龍寺口)

議決結果一覧

初日提出議案

平成23年度 補正予算

◇一般会計……………全会一致で可決

条例

◇市税賦課徴収条例の一部改正……………全会一致で可決

◇国民健康保険税条例の一部改正……………賛成多数で可決

その他

◇工事請負契約の締結 (防災行政無線施設固定系設備工事)……………全会一致で可決

◇財産の取得 (高機能消防指令センター)……………全会一致で可決

◇財産の取得 (災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材)……………全会一致で可決

◇市道路線の認定及び廃止……………全会一致で可決

報告

◇専決処分 (市税賦課徴収条例の一部改正)……………全会一致で承認

最終日追加提出議案

人事

◇公平委員会委員の選任……………全会一致で同意

◇固定資産評価員の選任……………全会一致で同意

◇人権擁護委員の推薦……………全会一致で同意

◇監査委員の選任……………全会一致で同意

議員提出議案 (意見書)

◇震災からの復興に向けた補正予算の早期編成を求める意見書……………全会一致で可決

◇地方消費者行政に対する国の実効的支援を求める意見書……………全会一致で可決

◇地方財政の充実・強化を求める意見書……………全会一致で可決

意見書（要旨）

次の意見書を可決し、衆参両院議長、内閣総理大臣、関係大臣等に提出しました。

震災からの復興に向けた補正予算の早期編成を求める意見書

東日本大震災の発災から既に3カ月が経過しているが、いまだに多くの被災者が避難先での不自由な生活を余儀なくされている。今求められるのは、被災地の実情に即した復興支援策であり、これ以上の復旧・復興の遅れは許されない。よって、大災害からの生活再建に取り組む被災民や国民の期待に応え、各被災地の実情に即した有効的な予算を切れ目なく確保し、一刻も早く復興を実現するためにも、本格的な第二次補正予算を編成するよう強く要望する。

地方消費者行政に対する国の実効的支援を求める意見書

地方消費者行政の支援について次の事項を要請する。

一 国は、地方自治体の消費者行政の充実につながらう、一定の幅を持たせながらも使途を消費者行政と明示した継続的かつ実効的な財政支援を行うこと。

二 国は、あるべき相談窓口

の姿について一定の目安を提示するとともに、これを単独で実現することが困難な小規模自治体についても利用しやすい制度枠組みを提示すること。

三 安心して相談できる消費生活相談窓口の充実・強化を図るため、消費生活相談員が専門性に見合った待遇の下で安定して勤務できる制度の整備を行うこと。

地方財政の充実・強化を求める意見書

東日本大震災によって、多くの自治体が甚大な被害を受けたが、今後は自治体を中心となった復興が求められる。また、地域の雇用確保、社会保障の充実等、地域のセーフティネットとしての地方自治

体が果たす役割はますます重要となっている。よって地方財政予算全体の安定確保に向けて政府に次の対策を求める。

一 被災自治体に対する復興費は国で確保し、自治体の財政が悪化しないよう各種施策を十分に講ずること。

二 医療、福祉分野の人材確保をはじめとするセーフティネット対策の充実等、今後増大する財政需要を的確に取り入れ、2012年度地方財政計画・地方交付税総額を確保すること。

三 地方財源の充実・強化を図るため、国・地方の税収配分5対5を実現する税源移譲と格差是正のための地方交付税確保等、抜本的な対策を進めること。

請願

◇国民健康保険税の引き上げの中止等を求める請願（高岡民主商工会 会長 折橋英明・全日本年金者組合高岡支部 支部長 小谷一郎・新日本婦人の会高岡支部 支部長 高宮利枝）……………賛成少数で不採択

◇富山県の最低賃金を、安心して暮らせる水準に引き上げることを求める意見書提出についての請願（富山県労働組合総連合 議長 増川利博）……………賛成少数で不採択

◇国家公務員の給与削減法案の撤回を求める意見書提出についての請願（富山県労働組合総連合 議長 増川利博）……………賛成少数で不採択

高岡市議会もクールビズを実施しています。



3月定例会後～6月定例会前

- 3月 22日 議会広報編集委員会
- 4月 12日 議会広報編集委員会
民生病院常任委員会
21日 建設水道常任委員会
22日 経済消防常任委員会
26日 総務文教常任委員会
27日 議会改革検討委員会
- 5月 16日 民生病院常任委員会
17日 議会改革検討委員会
19日 経済消防常任委員会
20日 代表者会議
建設水道常任委員会
総務文教常任委員会
23日 新幹線・公共交通対策特別委員会
27日 民生病院常任委員会
31日 議員説明会
- 6月 9日 代表者会議
議会運営委員会
13日 正副常任委員長会議

6月定例会

- 6月 17日 議員協議会
本会議（提案理由説明）
議案説明会
21日 議会運営委員会
本会議（個別質問）
22日 本会議（個別質問）
23日 代表者会議
民生病院常任委員会
経済消防常任委員会
24日 代表者会議
議会運営委員会
総務文教常任委員会
建設水道常任委員会
28日 代表者会議
委員長会議
議会運営委員会
議員協議会
本会議（議案など議決）

議会日誌

個別質問

今定例会では、14人が市政全般にわたり質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



金森 一郎
政 峰 会

歴史文化のまちづくり

問 歴史ある高岡を魅力あるものにする施策について問う。
(1)「歴史都市」認定を、今後どう活かしていくのか。
(2)高岡市史は合併以前のものしかない。新たに「資料編」を作成してはどうか。

市長 (1)歴史まちづくり計画の方針に沿った取り組みと連動して、重要伝統的建造物群保存地区選定への取り組みや各地の歴史文化を広域的に活用した越中・飛騨観光圏整備計画等の有機的な実践を通じて歴史都市、交流・観光拠点都市としての高岡を力強く発信していきたい。

経営企画部長 (2)歴史的な資料の調査・発掘、整理保存を今後も続け、「資料編」という考え方も参考にしながら、市全体として歴史的な資料を分かりやすく、利用しやすいかたちで整理保存していくあり

方を検討したい。

情報交換の場の改善を

問 「たかおか市民活動情報ポータルサイト」を見やすいものにリニューアルしては。

生活環境部長 平成23年秋の公開を目指してリニューアルを進めている。登録団体の基本情報を一元化して掲載し、団体情報の検索機能など、利用者への利便性向上を図るとともに、市民に親しまれるサイトとなるようデザイン性にも配慮することとしている。



曾田 康司
自民クラブ

消防団員の確保と活性化

問 消防団員の確保と活性化策についての考え方と対策は。

消防長 消防本部、消防団、自治会などが連携し積極的な入団勧誘を行い、若い団員の確保に努めている。また、消防団が自主防災組織や自治会と連携して、地域一体となった活動を展開すること、市



素早く正確に放水開始 消防団消防操法大会

民の理解や信頼を得ることが、消防団員としてのやりがいが高めるとともに、入団の促進につながるものと考えている。

新幹線開業に向けて

問 新幹線開業に向けて問う。
(1)新幹線新駅の名称を募集し、JRに提言する考えは。
(2)金沢以西への延伸について、強く働き掛けるべきと考えるが、見解は。

都市整備部長 (1)東北新幹線青森開業や九州新幹線の例に

よると、JRは、新幹線開業の約1年前に新駅の名称を決定している。本市としては、JRの駅名選定スケジュールに遅れをとらないよう、平成23年秋以降に、新駅の駅名候補の公募、選考に努め、23年度中にJRに対し提案したい。

(2)従来より県、県内市町村、経済団体、沿線自治体等と連携し、金沢以西の早期事業認可に向け、国に対し要望を行っている。今後とも、関係者と連携を取りながら、北陸新幹線全線開業に向けた取り組みに努めたい。



中山 欣一
民主クラブ

大震災を教訓に

問 防災対策と危機管理体制について問う。

(1)減災に取り組むことの重要性についての見解は。

(2)防災行政無線について、未整備地区の今後の整備計画は。

市長 (1)災害発生時における被害を減らすことの重要性をあらためて感じている。今後、公共施設の耐震化などのハード対策に加え、津波ハザードマップの作成などのソフト対策も併せて取り組みたい。

林副市長

(2)平成23年度は親局の整備と万葉ふ頭及び災害時孤立集落での新設、24年度は海岸線に設置された旧高岡市の設備更新、25年度は山間地の多い旧福岡町の設備更新を予定している。26年度以降は、校下の拠点避難所や土砂災害危険箇所を優先的に実施するなど、今後も計画的に整備を図っていききたい。

防災意識の向上を

問 今後、防災教育の推進のため、新たにどのようなことを考えているか。

教育長 各学校においてより実践的な防災教育が推進されるよう、避難経路の緊急点検や危機管理マニュアルの見直しの指示をした。実際に避難訓練を行った上での見直しの積み重ねや、津波災害等も含め、各学校の立地条件等に合わせた対応の見直しを、継続的に働き掛けていきたい。



上田 武
社民党議員団

安心・安全のまちづくり

問 東日本大震災の教訓から、市民の生命を守り、安心・安全のまちづくりについて問う。

*重要伝統的建造物群保存地区：市が決定した伝統的建造物群として保存する地区のうち、特に価値が高いものとして国が選定した地区。市内では守山町・小馬出町の全域及び御馬出町・木舟町・一番町・三番町・源平町・元町の一部からなる「山町筋」が選定されている。

(1)東日本大震災における想定外の地震や津波の被害をどう考えているのか。また、地域防災計画の緊急な見直しを。
(2)東日本大震災以降、地震と津波の避難訓練と啓蒙教育を行った学校は。また、今後の取り組みは。

市長 (1)想定外の地震・津波があり得るという現実を厳粛に受け止めるべきであると考ええる。また、今回の大震災の被害の甚大さを考慮し、市の防災会議で地域防災計画の見直しを図っていききたい。

教育長 (2)6月20日現在で12校あり、そのうち津波も想定したのは2校である。また、避難訓練等の内容が、それぞれの学校の立地条件に合ったものであるか、点検及び見直しをするよう指示したところである。

耐震化の推進について

副市長 災害時に対策本部の機能が發揮でき、市民が安心して相談・避難ができるよう本庁舎の耐震化を急ぐべきでは。

林副市長 本庁舎については、耐震改修促進計画に基づき、市有特定建築物の耐震化の整備方針や優先度等を考慮し、市有建築物の実情を十分勘案しながら、順次耐震化を進めていきたい。



吉田健太郎
公明党

震災復興支援策

副市長 被災地に支援物資を届ける「つなぎボランティア」の利用状況、市民の反応、それを受けての今後の取り組みは。
福祉保健部長 17件の申し込みがあり、国・県経由では搬送できなかった支援物資を5月末まで被災地に届けてもらった。ボランティアからは、「被災地の人から喜ばれ、活動の幅が広がった。」等の声が聞かれた。今後とも、市民がボランティア活動に取り組みや



みんなの思い、被災地に届け 支援物資仕分けボランティア

すい環境づくりに努めたい。
災害に強いまちづくり

副市長 わがまちの防災について問う。

(1)被災者の生活再建に必要な行政事務を効率的に行うため、被災者支援システムを早期導入すべきと考えるが、見解は。
(2)市独自の津波被害調査は進めているのか。また、避難所や主要施設付近の電柱に海抜を記し、津波や洪水などの水防に対する意識を高めては。

林副市長 (1)地域防災計画を見直す中で、他市の導入事例を調査し、検討していきたい。
(2)県が津波シミュレーション調査を実施中であり、本市ではその調査を踏まえ地域防災計画の見直しに取り組んでいくこととしている。また、土地の標高を知ることにより、防災意識が高まると考えており、全国での取り組み事例を調査するなど検討したい。



金平 直巳
日本共産党

東日本大震災を踏まえて

副市長 地震、津波、原発対策について問う。
(1)東日本大震災を踏まえた地

震、津波、原発対策の抜本的転換についての考えは。
(2)志賀原子力発電所周辺に活断層が存在しているとの指摘があるが、本市の見解は。

市長 (1)今回の東日本大震災を踏まえ、市の地域防災計画を見直すこととしており、既に庁内の地域防災対策会議を開催し、検討を進めている。今後、国の防災基本計画や県の地域防災計画の見直し作業と連携して、防災関係者や市民代表などで構成される市の防災会議において、幅広い意見を聞き、地域防災計画の見直しを図りたい。

国民健康保険事業

副市長 国民健康保険税負担を軽減するため一般会計からの法定外繰入金是全国平均値に近づける努力を強め、引き上げの中止を。

市長 国民健康保険事業運営は国民健康保険税と国・県の補助金等で賄うという基本原則を踏まえれば、一般会計からの法定外の繰入については、慎重に対応する必要がある。



川島 国
自民党議員会

公正かつ適正な教育行政を

副市長 中学校教科書採択には、教育基本法・学習指導要領の趣旨が本市の採択基準等に反映されるべきだが、見解は。
教育長 市としては、採択権者の権限と責任において公正かつ適正な採択となるよう、適切に対応していきたい。

求められる行政サービス

副市長 行政窓口業務を社会実態に合わせて土曜日午前中だけでも行うべきでは。

林副市長 オタヤ市民サービスコーナーは月曜日から土曜日まで午前10時から午後7時まで窓口を開設している。また、住民異動の多い3月下旬から4月初めの土曜日に臨時窓口を開設している。行政窓口のあり方については、市民の声を聞きながら、市民サービスの向上に努めたい。

地域の支え合いづくりを

副市長 地域支え合い体制づくり事業は、地域限定のモデル事業となっているが、超高齢化へ向かっている本市全体の施

策として進めるべきでは。

市長 地域住民や自治会などが連携し、支え合う地域福祉ネットワークづくりを進めるため、本事業にモデル的に取り組むものである。この事業の成果や課題を分析しながら、今後、地域で支え合う協働のまちづくりにつなげたい。



進 島村
社民党議員団

東日本大震災と防災対策

問 東日本大震災を踏まえた本市の地域防災計画の見直しについての基本的な考え方は。

市長 東日本大震災における被害状況に加え、県が行った呉羽山断層帯の調査結果等を踏まえ、震災対策の充実強化や原子力災害対策を行うこととしている。

原子力防災計画の見直しを

問 原子力防災計画の見直しについて問う。

(1)国の原子力安全委員会の防災指針にあるE*PZの考え方は、福島原子力発電所の事故をみても根本から見直すべきであると考えますが、見解は。
(2)志賀原子力発電所の運転再開について、風下である本市

等の同意なしに行わないよう北陸電力に強く申し入れるべきと考えるが、見解は。

林副市長 (1)国は、E*PZを定める防災指針の見直しを進めることとしている。本市においても、国・県の見直し作業を注視し、県とも連携し、地域防災計画について必要な見直しを行いたい。

(2)本市においても原子力災害に対する関心や懸念が増大していることから、北陸電力は、国の判断や地元石川県、志賀町の同意を得る場合には、併せて高岡市民に対してもこれまで以上に丁寧な説明を行い、理解が得られるようにしていただきたいと考えている。



茂 永森
自民党議員会

災害に強い情報システム

問 災害時に避難情報や安否確認等を提供するため、民間サービスのサイトと公共機関が連携するシステム運用が必要である。本市の業務継続計画に盛り込むべきでは。

経営企画部長 業務継続計画の内容を点検、検証し、災害時の業務継続における今後の対応を考える必要がある。ツ

イッターの活用、企業等との協力・連携等も検討したい。

売りを前面に出して誘致を

問 立地環境の良さをセールスポイントに、企業のデータセンターの誘致を積極的に展開すべきと考えるが、見解は。

産業振興部長 企業においては震災を機に、重要情報の管理を北陸、西日本へ分散化する動きがある。北陸新幹線開業による交通便利の向上や地震等の災害が少ないメリットをPRし、データセンターの誘致に取り組んでいきたい。

少年の健全育成のために

問 少年の非行防止について、少年に規範意識を身に付けさせ、疎外感を抱かせないため、市として果たすべき役割は。

教育委員長 本市では、「少年なんでも相談」を実施し、問題解決の場の提供を図っている。今後とも関係機関との連携を図り、少年非行が減少するよう取り組んでいきたい。



和子 樋詰
公明党

今後の地震防災対策

問 東日本大震災を教訓に防

災計画や防災対策、避難所の見直しを早急に。

市長 本市では、被害の甚大さを考慮し、市の地域防災計画を見直すこととしている。この見直し作業では、耐震化のさらなる推進や、自主防災組織の育成強化に加え、避難所に関し、「収容能力」「運営体制」「要援護者の支援対策」などについても検証していくこととしている。

地域農業の活性化を

問 がんばる女性農業者支援事業を推進して、農作物を活かした食のブランドづくりで地域活性化を。

産業振興部長 本市には、現在、女性の農業者が中心の団体が16あり、生産・販売などの活動に携わっている。今後とも、県など関係機関と連携を図り、地域の農作物を活かした食のブランド化の推進や地域農業の活性化に向けた取り組みを支援したい。

子育て支援の推進

問 今後の子育てネットワークの体制は。

福祉保健部長 子育てサークルや子育てボランティアの育成等を通じて、家庭や地域の育児機能の充実を図るため、子育て支援センターを拠点と



子育て支援センター 子育てネットワークの構築に向けて

した、子育て支援ネットワークの構築を図っていきたい。



大雄 石須
社民党議員団

制度の周知を

問 介護保険法の改正等について問う。

(1)介護予防・日常生活支援総合事業が創設される。要支援者への介護予防サービスを行より低下させないようにすべきでは。
(2)介護職員によるたんの吸引について、介護現場での不安や問題はないのか。
(3)介護職員処遇改善交付金が平成23年度末で終了する。恒

久的な措置となるよう国に働き掛けるべきでは。

福祉保健部長 (1)本事業は予防給付と生活支援サービスを一体化し、利用者の視点に立つて、切れ目のないサービスの提供を目的に創設された。サービス提供の判断基準は、今後、国のマニュアル等で示される。利用者の状態や意向に応じ適切な対応がなされるものと考えている。

(2)介護関係者等から不安な声もあることから、国では24年度からの実施に向けて安全性を確保するため、介護職員への実施研修を主体としたカリキュラムを定めることとしている。

市長 (3)介護職員を確保するには、今後とも処遇改善を継続していく必要があると考えている。このことから、22年に引き続き、23年も全国市長会において国への提言として、恒久的な措置とするよう要望することとした。



酒井 立志
自民党議員会

歴史都市高岡の取り組み

問 「歴史都市高岡」の今後の取り組みについて問う。

(1)地域住民の同意を得て、金屋町の重要伝統的建造物群保存地区の指定を目指すべきと考ええる。今後、町並みをどのように保存・活用していくのか。

(2)御車山祭の世界無形文化遺産への登録を目指した今後の取り組みは。

(3)歴史都市認定を、総合計画第2次基本計画に基づく実施計画にどのように反映させるのか。

教育長 (1)本市の都市計画決定がされれば、国に対して重要伝統的建造物群保存地区の選定の申し出を行い、その後は国・県の補助を受けて铸件発祥の地にふさわしい保存・整備を進め、他の文化遺産と連携し、観光や地域振興などにつなげたい。

市長 (2)今後も近世高岡の文化遺産群の世界文化遺産への登録を引き続き目指すとともに、世界無形文化遺産への御車山祭行事の登録を視野に入れた、国への積極的な働き掛けや世界無形文化遺産への市民の関心を高めるための幅広い活動を展開したい。

(3)実施計画においては、歴史まちづくり計画に掲げた28の事業を歴史都市高岡の構築に向けて一体的・総合的に進めていきたい。



南部 周三
日本共産党

高岡駅周辺整備事業

問 高岡駅周辺整備事業完了後、周辺の通行者数や中心商店街のにぎわい創出を、人口減少を加味し数値的にどう予測しているか。

産業振興部長 現在、中心市街地活性化基本計画の改訂作業を進めている。平成23年秋には、南北自由通路開通後の歩行者通行量等を調査し、併せて高岡駅周辺整備事業をはじめ、24年度からの5年間で



人が集い楽しむ魅力ある拠点を目指して 高岡駅周辺

取り組む事業の効果を勘案しながら、新たな数値目標を設定していきたい。

高岡サティ跡地への進出

問 高岡サティ跡地へのホームセンタームサシの出店が高岡駅南地区の買物難民解消にどう役立つか。

産業振興部長 高岡サティが閉店以来、周辺住民の日常生活に少なからず支障をきたしている。今回、生鮮3品を扱う食品スーパーマーケットの出店も併せて予定されていることから、地域の買物環境が改善され、周辺住民の日常生活の利便性が向上するものと期待している。

防災対策の強化を

問 防災行政無線の増設計画の前倒し実施を図り、さらなる増設の期待に応えられたい。

林副市長 整備には地元住民や関係機関との協議の上、出るだけ早く進めていきたい。



大井 弘
自民クラブ

任期の折り返しに向けて

問 市長の任期の折り返しに向けて総合計画第2次基本計

画について問う。

(1)「高橋カラー」をどう盛り込んだのか。また意気込みは。

(2)「都心エリア」の活性化には高岡駅が大きなかぎを握る。人が集まる仕掛けが必要では。

(3)「周辺市街地エリア」の活力づくりには商工団体の役割が欠かせない。市の今後の支援姿勢は。

市長 (1)本市の課題は環日本海の交流拠点として求心力を高めていくことだと考える。また都市と都市との交流や市民活動等の地域の様々な営みをコーディネートし、市民と一丸となつてまちづくりを進めていきたい。総合計画第2次基本計画では「共創」の考

えの下で、「元氣なふるさと高岡」を実現していきたい。

経営企画部長 (2)総合計画審議会では、高岡駅周辺を人が集い楽しむ魅力ある拠点として整備すべきとの意見があった。今後、高岡駅周辺をまちの顔としてどのように整備していくか、幅広い意見を聞きながら検討し取り組んでいきたい。

産業振興部長 (3)商工会の経営改善普及事業等を引き続き支援を行い、商工会の主体的な取り組みの下、県等関係機関とも連携して組織強化を支援していきたい。

委員会の動き

4 常任委員会では、委員が次のような観点から当局の考えを聞き、付託議案の審査を行いました。

○総務文教常任委員会

◆本市が現在備蓄している仮設トイレの総数は。また、今後、可能な限り洋式トイレを増やすべきでは。

◆研究指定校に指定されると、多忙化が一層促進され、超過勤務が増大すると聞いているが、本市における教員の勤務実態は。

◆地域防災計画推進事業費の具体的な内容は。

◆公共事業や委託業務の契約に従事する従業員に対し、一定水準の賃金支払いを受注者

に義務付けるために、公契約条例の制定を検討すべきでは。

◆防災行政無線のデジタル化のメリット、デメリットは。また、デジタル化になると伝送速度が遅くなるという専門家の指摘もあるが、支障はないのか。

○民生病院常任委員会

◆地域支え合い体制づくり事業について、この事業を実施するに至った経緯と支援対象となる高齢者の人数は。また、地域で見守り等の支援活動を行う際の協力体制とモデル事業として取り組んだ後の展望は。

○経済消防常任委員会

◆農業特産物開発育成事業費の内訳は。

いならば農業協同組合が取得すると思われるが、他市事業者への補助に対する考え方は。

◆高機能消防指令センターの導入には、地図情報の更新などメンテナンスを含めた保守



待ちに待った海開き 雨晴海岸松太枝浜海水浴場

契約は含まれているのか。

◆今後、消防の広域化が進んでいくとした場合、今回導入する高機能消防指令センターの処理能力は。

○建設水道常任委員会

◆道路の歩道除雪について、冬季の児童の朝の通学の時間帯に通学路が除雪されていないことは大変危険が伴うと思うが、通学路の除雪の考え方は。

◆都市公園等整備事業費は、ウイング・ウイング高岡広場へのドラえもんモニユメントの設置に要する経費であるが、その予算の詳細は。

◆市道は舗装されることを前提として、市道認定あるいは市道として計画されるのか。

編集後記

地震・津波・原発事故という未曾有の大災害の中で、被災地の皆さんは、復興に向けて必死に頑張っておられます。福島原発事故の収束もいまだに見通しが見えていません。

6月定例会個別質問では、住民の安全安心を確保するための防災・減災対策についてあらゆる角度からの議論がありました。防災事業が推進できるよう市議会も市当局とともに頑張ります。また、高岡駅周辺整備事業のメインである南北自由通路（万葉ロード）が8月28日に開通されますが、中心市街地の活性化・にぎわい創出の原動力となるよう市民の皆さまのご協力と忌憚（きたん）のないご意見をお願いします。暑い日が続きますが、お体を大切にお過ごしください。

（南部記）

★編集委員

◎酒井、◎曾田、吉田、中山、永森、金森、水口、南部、島村、梅田、高畠

（◎委員長 ◎副委員長）

9月定例会の予定

9月定例会は、下記のとおり開催される予定です。

なお、日時等は、9月6日（四）開催予定の議会運営委員会で決定されます。

- 14日（四） 11時 議員協議会
13時 本会議
(市長の提案理由説明)
- 16日（金） 10時 本会議（代表質問）
- 21日（四） 9時 議会運営委員会
10時 本会議（個別質問）
- 22日（四） 10時 本会議（個別質問）
本会議終了後
水道病院決算特別委員会
決算特別委員会
- 26日（四） 13時 民生病院常任委員会
13時 経済消防常任委員会
- 27日（四） 10時 議会運営委員会
13時 建設水道常任委員会
13時 総務文教常任委員会
- 29日（四） 9時30分 委員長会議
10時 議会運営委員会
11時 議員協議会
13時 本会議
(議案・意見書など議決)

♣ 詳しい内容については、高岡市議会事務局（☎20-1531）までお問い合わせください。

市議会の傍聴

本会議及び委員会は、どなたでも自由に傍聴できます。

本会議は82名（うち車椅子利用者は5名）まで、委員会は7名まで傍聴できます。

最近の定例会の傍聴者数

定例会	本議会	委員会
22年 9月	74人	0人
22年12月	20人	1人
23年 3月	29人	1人
23年 6月	103人	0人